

## 2時限目シナリオ案

### 【事例6】

小学生のA君のクラスで、掃除当番を決めることになりました。  
A君のクラスでは、トイレ掃除をみんな嫌がっています。  
そこで、クラス全員でくじ引きをしてトイレ掃除の当番を決めることになりました

(講師)

次は、この「**トイレ掃除当番**」の事例について考えてもらいます。  
この事例では、「スタートの平等」「ゴールの平等」「ハンデ（工夫、調整）の平等」のどの考え方によるものかを考えてください。

では、さっそく、まずは一人で考えてください。手元にあるプリントの○頁を開いて、自分の考えを書いてください。時間は○分です。

書けたみたいだね。

それじゃあ次に、班ごとに話し合ってみよう。

後で、班の考え方を札で挙げてもらって、理由を聞くから、札を挙げて理由を言う人も決めてね。みんなで一生懸命話し合っただね。

班で出た意見と最終的な班の意見・理由は、さっき開いてもらった○頁に書き込んでおいてね。時間は○分です。

それじゃあ、頑張って話し合っただね。

そろそろ時間なので、班の意見を札で挙げてもらいます。

じゃあ、一斉に札を挙げてもらいますけど、準備はいいかな？

（「はい」と元気に返事をするのか？今の小学生は）

それじゃあ、札を挙げてください。

（「バサバサ」と札を挙げる）

「スタートの平等」が○班、「ゴールの平等」が○班、「ハンデ（工夫、調整）の平等」が○班ですね。

それじゃあ、理由を聞いてみようかな。（理由も何かに書かせたほうがよいか？）

じゃあ、まずは、○班から。

〈理由を一通り聞く。〉

みんないろんな考え方が出たね。

それでは、正解の発表です。

正解は「スタートの平等」です。

この事例では、**トイレ掃除当番をクラス全員でくじ引きで決める**ということになっていますが、**クラス全員がくじ引きに参加する機会がありますが、たまたま何回も当番になったり、一度も当番にならない人が出ます。みんなにくじを引くチャンスは平等に与えられますが、その結果は平等でないことも十分にありますので、「スタートの平等」になります。**

これで、2時限目の6問すべて終わりになります。

みんなも平等の考え方が分かってきたと思います。

身近ないろんなことに平等の考え方がかかわっていることが分かってもらえたと思います。

それではこれで、二時限目を終わります。